

# ブレーキパッド

## ～焼かずに固めるセラミックス摩擦材～

- 名古屋工業大学 教授 藤 正督
- あいち産業科学技術総合センター 中尾俊章
- 公益財団法人科学技術交流財団 富岡達也
- 株式会社アドヴィックス 西澤幸男

### 成果概要

ブレーキパッドの摩擦材には、一般的に樹脂がバインダーとして使われているため、高温時に樹脂が分解して効き低下の要因となる。そこで、耐熱性が良好な無焼成セラミックスをバインダーとして適用した摩擦材を開発した。これにより、高温時でも効きを維持することが可能となり、ブレーキ部品の小型・軽量化による自動車の燃費向上に貢献できる。また「焼かずに」成形するセラミックスであるため、原料選択時の温度制約が無くなる。従って、さまざまな原料を添加することが可能になり、効きの他にも静粛性の向上を狙った低弾性化など各種機能を付与することができる。

### 特長

- セラミックスが持つ高耐熱性により高温時の制動でもしっかり効く。
- ブレーキ製品の小型・軽量化を実現し、燃費向上に貢献
- 「無焼成」成形のセラミックスであるため、さまざまな原料添加による各種機能の付与や製造におけるCO<sub>2</sub>排出量低減が可能

### 開発技術

- 高温での効きを維持するための無焼成セラミックス原料、及び摩擦調整材の配合比率を調整
- 高負荷摩擦に耐え得る強度を確保するための成形方法を確立

### 仕様

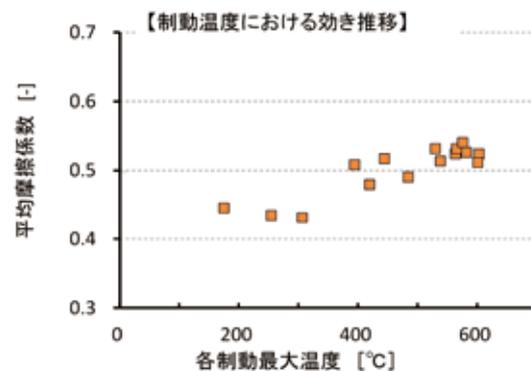
- 製品外寸例……146.6mm×57.0mm×17.5mm
- フェード時の摩擦係数……0.51 (600℃)



ブレーキ製品



無焼成セラミックス摩擦材ブレーキパッド



- お問い合わせ先：株式会社アドヴィックス 研究開発部 西澤幸男  
e-mail :yukio\_nishizawa@mail.advics.co.jp 電話番号:0566-63-8460 FAX:0566-22-7392
- 特許の有無：特願2018-065939